

こが
古河

第5回 **古河花火大会**
関東唯一！
三尺玉三三発！！
関東最大！25000発

8月7日
土曜日

目次

- 2 グレードアップ事業
- 6 施策説明会
- 10 景観計画
- 12 男女共同参画社会
- 14 障害者の自立を支援
- 16 防災の日・週間

2010

8

AUGUST

医療費助成を中学生までに拡大します!

平成18年より、次世代を担う子どもたちが健やかに生まれはぐくまれる環境を整えるために、市独自に「マル古」(医療費助成制度)を実施しています。

この度、市ではグレードアップ事業として、「マル古」の対象を、10月1日より、従来の「小学6年生まで」から「中学3年生まで」に拡大し、子育て支援のより一層の充実を図ります。

「マル古」とは、所得制限の理由により「マル福」(医療福祉費支給制度)に該当しない乳幼児や小学生を対象に、県が実施している「マル福」とは別に、市独自の財源で、医療費の一部を助成しているものです。

【問】 総和庁舎保険年金課 ☎92-3111
古河庁舎保険窓口室 ☎22-5111
三和庁舎保険窓口室 ☎76-1511



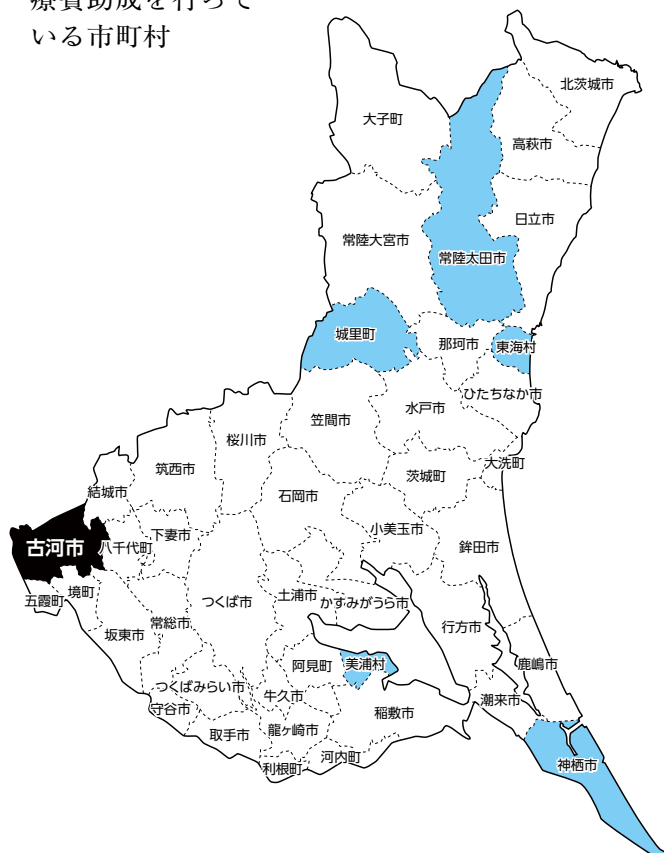
■県内の状況

県内の中学生までの古河市同様の医療費助成を行っている市町村は、常陸太田市・神栖市・城里町・東海村・美浦村の5市町村です。

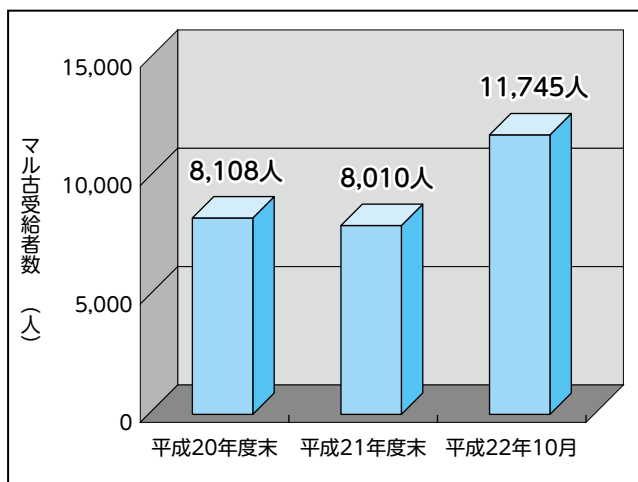
人口10万人以上で実施している市町村はありません(平成22年4月現在)。



■中学生までの医療費助成を行っている市町村



■マル古受給者の推移



◆今回の拡大で約3,600人の中学生が、新たにマル古受給者になる予定です(平成22年4月見込み)

■手続き等につきましては、お知らせページ 8月15日号に掲載する予定です。

◆中学生のお子さんをお持ちの皆さんの声◆

「えっ？中学生でもマル古が受けられるんですか！？」

「誰が聞いてもうれしい制度よね。せめて医療費は家計から削りたくないけれど、現状では削らざるを得ないから…、そこにこの制度で削らなくてよくなるから。」

「子どもがたくさんいるから非常に助かるわ。」

「中学生になると外科、耳鼻科、眼科などにかかることが多くなってきますからね。」

「持病がある子がいると非常に助かります。」

「ホントは病気になってなってほしくはないけれど、もしものことを考えると、安心よね。」

「そう思うと助かるわね。」

「そうよ。そうよ。」

「この制度本当に助かります！」

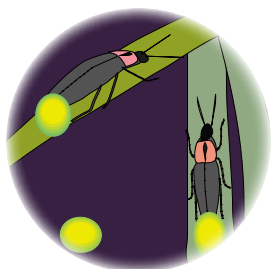


ネーブルパークでホタルの舞を楽しめます

ほたるの里友の会が長年整備してきたほたるの里で、6月にほたる祭りを開催し、源氏螢の鑑賞会を行いました。今年は、8月に平家螢と姫螢約2,000匹を放ち幻想的な光の舞が楽しめることになりました。

今回のホタルの観賞は、グレードアップ事業の地域活性化特別交付金事業を活用して行うものです。ぜひ、夏の夜のひとときをホタルとともに過ごしてみませんか。なお、期間中は会員の方々がご案内します。

期 間 8月13日(金)～16日(月)
時 間 午後7時～9時
場 所 ネーブルパーク内ほたるの里
主 催 ネーブルパークほたるの里友の会
後 援 古河市・(財)古河市地域振興公社
問合せ ネーブルパークほたるの里友の会
事務局 土田 ☎090-3504-5168





※基本計画におけるイメージ図であり、詳細については今後検討していきます

「(仮称)道の駅古河」の国との用地協議が整いました

グレートアップ事業

市では、かねてから協議中であった道の駅について、6月10日に国土交通省(宇都宮国道事務所)と、用地取得区分の協議が整いました。

これにより、国と共同で整備する「(仮称)道の駅古河」について、今年度予定している用地買収に向けて進めることができるようになりました。

道の駅では、地域振興のための情報発信の拠点とするほか、農工商が連携して人と物との交流を活性化させる施設として考えています。

【問】 総和庁舎(本庁) 政策推進課 ☎92-3111

【近隣「道の駅」位置図】



今後の予定

①用地取得区分について

国土交通省と市との間で用地買収について調整を行い、それぞれの区分に応じた分筆を行います。全体面積約3万5,000平方メートルのうち、4分の3の割合を取得する見込みでしたが、駐車場等の共同整備面積の調整等をしていく中で、3分の2の用地取得をすることになり、市の負担軽減が図られました。

②用地について

市においては、土地収用法の手続きをした後、農地転用を

行ったうえで用地を購入します(国の用地買収後に市が用地を購入する見込み)。

③検討委員会について

(仮称)道の駅古河設置検討委員会において、管理・運営等についての検討をしていきます。

④工事予定について

平成23年度以降に造成工事および建築工事を実施する予定です。

⑤オープン予定時期

平成25年度にオープンを予定しています。



▲現在の建設予定地

グレードアップ予算で 地域づくりの活動に対する支援をします!



原町自治会館の外観

市では、グレードアップ予算により、自治会および行政区の集会施設を新築または建て替えた場合は、補助率を3分の1から3分の2に引き上げるとともに補助限度額を500万円から1,000万円へ大幅に拡充します。また、地域づくり活動支援事業では、地区実施事業の補助率を2分の1から3分の2に引き上げ、自治会・行政区実施事業については、規模に応じた加算制度を導入し、大幅な補助の拡充を行います。

【問】 総和庁舎(本庁) 自治振興課 ☎92-3111

集会施設の整備に関する補助金の拡充

新築工事、建替工事、既存建築物の取得の場合、従来は、事業に関する補助率が3分の1、限度額が500万円でしたが、グレードアップ予算により、平成21年度から平成23年度まで補助率が3分の2、限度額が1,000万円になりました。これは、合併特例債を活用することによるものです。

■対象となる条件

当該補助を受けるには、費用総額が100万円以上、対象団体の世帯数がおおむね100世帯以上、過去10年間に集会施設整備の補助を受けていないことなどが条件になります。

■平成21年度の実績

◆全原自治会
原町自治会館の新築
木造平屋建て
建築面積 153.19平方メートル
対象費用 24,273,900円
完了日 平成21年10月1日
市の補助金額 1,000万円

◆緑町自治会

緑町自治会館の新築
木造平屋建て
建築面積 99.37平方メートル
対象費用 16,000,000円
完了日 平成22年3月30日
市の補助金額 1,000万円



▲新築された緑町自治会館

地域づくり活動支援事業補助金の拡充

独自に地域づくり活動を行う自治組織に対して補助をし、地域づくりの推進を図る「地域づくり活動支援事業補助金」も拡

充しました。これは、自治組織が実施するもので、市民自らが進んで取り組む事業、市民が幅広く自由に参加できる事業が対象となります。

■地区で実施する場合

グレードアップ予算により、補助率を2分の1から3分の2に拡充します。補助限度額は50万円のままですが、これにより、対象経費に対し、より多くの補助金が受けられるようになります。

■自治会・行政区で実施する場合

グレードアップ予算により、補助限度額を従来の5万円から、5万円+100円×世帯数に変更します。

補助率は2分の1で変更はありませんが、補助限度額が世帯数に応じて増額となります。

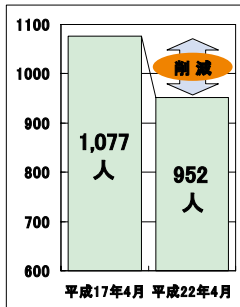
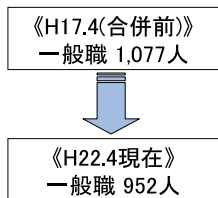
【地域づくり活動支援事業の例】

分野	内容
防犯、防災、交通	防犯・交通安全パトロール、防災訓練、映写会、研修会、講演会
福祉、健康	健康教室、ウォーキング大会、講演会
環境美化・保全	植樹、一斉清掃、自然観察会
文化、スポーツ	スポーツ大会、市内史跡巡り、伝統芸能の継承
地域コミュニティ活動	お祭り、世代間交流イベント
広報	ミニコミ誌の発行、回覧板の作成、掲示板の設置

■ 合併効果を生かした事業

組織のスリム化による成果

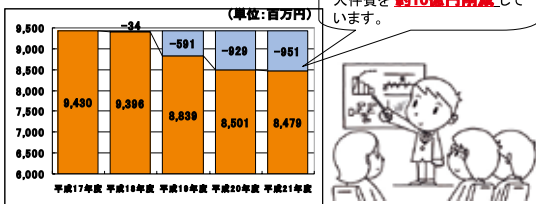
- 職員の削減
目標数値994人(83人削減)を上回る **125人を削減**



- ・当初の集中改革プランの目標職員数994人からさらに42人を前倒して削減。
- ・4年間で99人を新規採用(退職者の半分を新規採用)。

組織のスリム化による成果

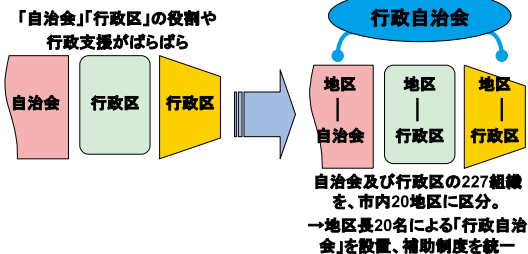
- 人件費の削減
職員の削減※に伴い、4年間の累計により **人件費約25億円を削減**



- ・合併してから4年間で合計25億円の人件費を削減。
- ・昨年度は平成17年度比較で、年間人件費を約10億円削減。

自治組織の再編

- 合併前は……
- そこで……



- ・自治会や行政区227組織を小学校区等による20地区に再編。
- ・自治会や行政区連携を図るため、「古河市行政自治会」を設置。行政からの支援である報酬、運営交付金などの補助制度を統一。

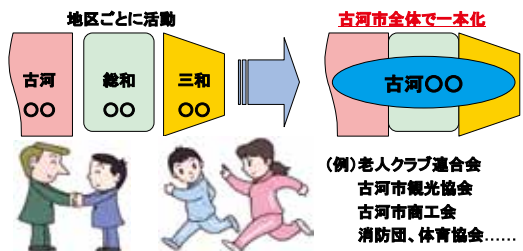
行政改革の実績や効果を施



新生古河市が誕生し、5年目を迎えます。合併効果を生かしながら、これまでに取り組んできた成果等の報告のために施策説明会を行いました。当説明会は、行政自治会の協力により、6月14日～7月1日まで三和地区3回、古河地区3回、総和地区2回の計8回実施し、757人ももの参加があり、関心の高さをうかがうことができました。

団体の統一

- 合併前は……
- そこで……



- ・ 主な団体の統一
 - ①平成18年度：古河市遺族会統一
 - ②平成19年度：古河市老人クラブ連合会統一
 - ③平成20年度：古河市観光協会統一
 - ④平成21年度：古河市消防団統一
古河市体育協会統一
古河市商工会統一 等
- ・ 大会、イベント等も古河市として一本化の開催増。
例：行政自治会親善ソフトボール大会、行政自治会親善バレーボール大会等

策説明会で報告しました!



今回の説明会では、行政改革の実績や効果、各地域における事業の成果などの報告。また、現在展開中のグレードアップ予算および先導的プロジェクト事業の一つである各交流拠点の整備についての説明を、スライドを使い行いました。今回は、その概要について紹介します。

【問】 総和庁舎(本庁) 企画課 ☎92-3111

窓口サービスの向上

■ より便利に.....



- ・ 自動交付機 ※平成21年度交付数：34,056枚
- ・ 住民基本台帳カードの多目的利用等(自動交付機で納税証明など5種類が追加交付可能)で交付枚数は県内トップに。
- ・ コンビニでの手続き
営業時間中、上下水道料金や税金の納付手続き可能に(平成20年度～)。
 - 上下水道料金
 - 固定資産税・都市計画税、軽自動車税、市県民税
 - 国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料

■古河地区における主な施策

古河地区における主な実績

●古河駅東部の土地区画整理



古河日赤病院移転開院



「旭町今泉線」開通

●防犯灯の設置・維持管理

- ・ 旭町今泉線の開通や古河日赤病院の移転開院、周辺道路の整備。
- ・ 防犯灯の設置・維持管理は平成18年度から「自治会負担」から「市の負担」に。

「地域交流センター」の整備

■ 平成23年度中、横山町にオープン予定



- ・ 観光交流機能、市民交流機能のある地域交流センターを平成23年度中に横山町にオープンする予定。

■総和地区における主な施策

総和地区における主な実績

●小中学校の整備



- 総和中学校の改築
- 校舎等の耐震補強

●中高一貫校の誘致(総和高校)



●上辺見地区のまちづくり

- ・ 上辺見地区のまちづくりで道路整備、公園、排水路整備などを実施。
- ・ 総和中学校の改築や校舎等の耐震補強。
- ・ 中高一貫校の誘致。
- ・ 総和南中学校の自転車小屋の改修。

総和地区における主な実績

●古河駅東部の土地区画整理



●消防設備の拡充



●イベント広場の整備

●農業集落排水整備の推進

- ・古河駅東部の土地区画整理、古河日赤病院の移転開院、周辺道路の整備。
- ・消防設備の拡充。
- ・中央運動公園のイベント広場の整備。

三和地区における主な施策

三和地区における主な実績

●日野自動車の誘致



白井・日野自動車社長(左)と白戸・古河市長(右)

●子育て支援施設の新設

●小中学校の整備

(夜間照明・防犯カメラなど)



- ・日野自動車の新工場の誘致。
- ・子育て支援施設の新設(児童クラブ、012保育ルーム、子育て支援センター)。
- ・小中学校に防犯カメラの整備。
- ・小中学校に夜間照明の新設。

三和地区における主な実績



●大和田仁連線の開通(十間通り)

●消防設備の拡充

●防犯灯の設置・維持管理



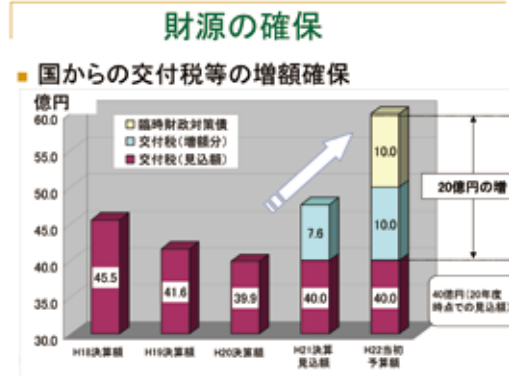
●片田南西部地区の土地区画整理

- ・大和田仁連線(十間通り)の全線開通。
- ・消防設備の拡充(消防ポンプ車の購入)。
- ・防犯灯の設置・維持管理は平成18年度から「行政区負担」から「市の負担」に。
- ・片田南西部地区の土地区画整理。

グレードアップ予算

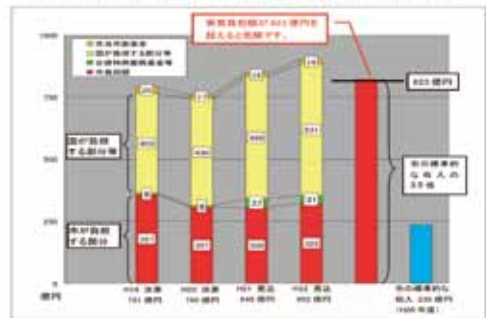
経済状況が悪化する中、国からの財源を増額確保して、市民サービスのグレードアップを実現していきます。

平成22年度から子育て支援・学校教育、生活サービス・高齢者福祉、市民活動支援、産業・労働支援、行政力、都市基盤整備など6つの柱で55の事業をグレードアップ事業として展開しています。



- ・平成22年度の予算は国からの地方交付税などを、税収の減少分を大幅に上回る20億円程度増額して確保を見込む。

古河市における将来負担(推計)



- ・市の将来負担額は合併時から35億円も減らしている、というのが今の現状。
- ・将来負担額322億円はそれほど高いものではない水準。

■先導的プロジェクト事業 ～各交流拠点の整備～

市民文化活動や成果発表の場は、これまでの社会教育施設やコミュニティー関連施設を活用していましたが、大規模収容を可能とする施設がなく市民同士の交流の場が制約されているのが現状です。合併特例債を活用して整備する場合、平成27年度までが適用期限となっていますので、今年度施設整備の基本計画を策定する必要があることを説明しました。

■県内の文化施設の整備状況

順位	自治体名	人口	1,000席以上の施設数	500～1,000席未満の施設数
1	水戸市	265,705	2	0
2	つくば市	213,095	3	0
3	日立市	193,126	1	2
4	ひたちなか市	156,766	1	1
5	古河市	145,144	0	0
6	土浦市	144,419	1	0
7	取手市	109,647	1	0
8	筑西市	108,677	1	2

- ・ 県内人口10万人以上の市の中で、500席以上の文化施設がないのは古河市のみ。

■平成27年度までの財源の確保



■施設の機能としては

想定される施設の機能

- ホール：大ホール、小ホール
- 展 示：市民ギャラリー、展示室
- 練 習：スタジオ、練習室、リハーサル室
- 交 流：市民ラウンジ、会議室、研修室、イベント(市民)広場
- 情 報：図書室、資料室、メディアライブラリー など
- 市民活動の拠点や市民交流の拠点としては・・・
- ⇒ 例えば、市民交流会館というような施設では・・・

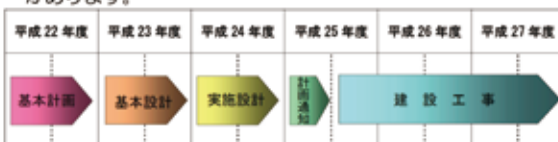


■合併特例債を利用するスケジュール

財源と整備スケジュール

合併特例措置として活用できる合併特例債は、事業費の約7割を国が交付税として償還を負担するもので、合併した市町村にとって大変有利な財源です。

古河市における合併特例債の適用期限は平成27年度までとされていることから、新たな施設の整備に当たって、平成27年度中に建設工事を完了するためには、平成22年度においては、施設整備の「基本計画」を策定する必要があります。



■総括

まとめ ～市民の交流・文化活動拠点について～

施設の必要性

- 古河市は県で5番目の人口規模
- 市民の交流・文化活動の施設が未整備
- 同規模の自治体では整備済み

財政運営との関係

- 整備費・運営費の後年度予算措置は可能
- 市の将来負担(322億円)は高い水準

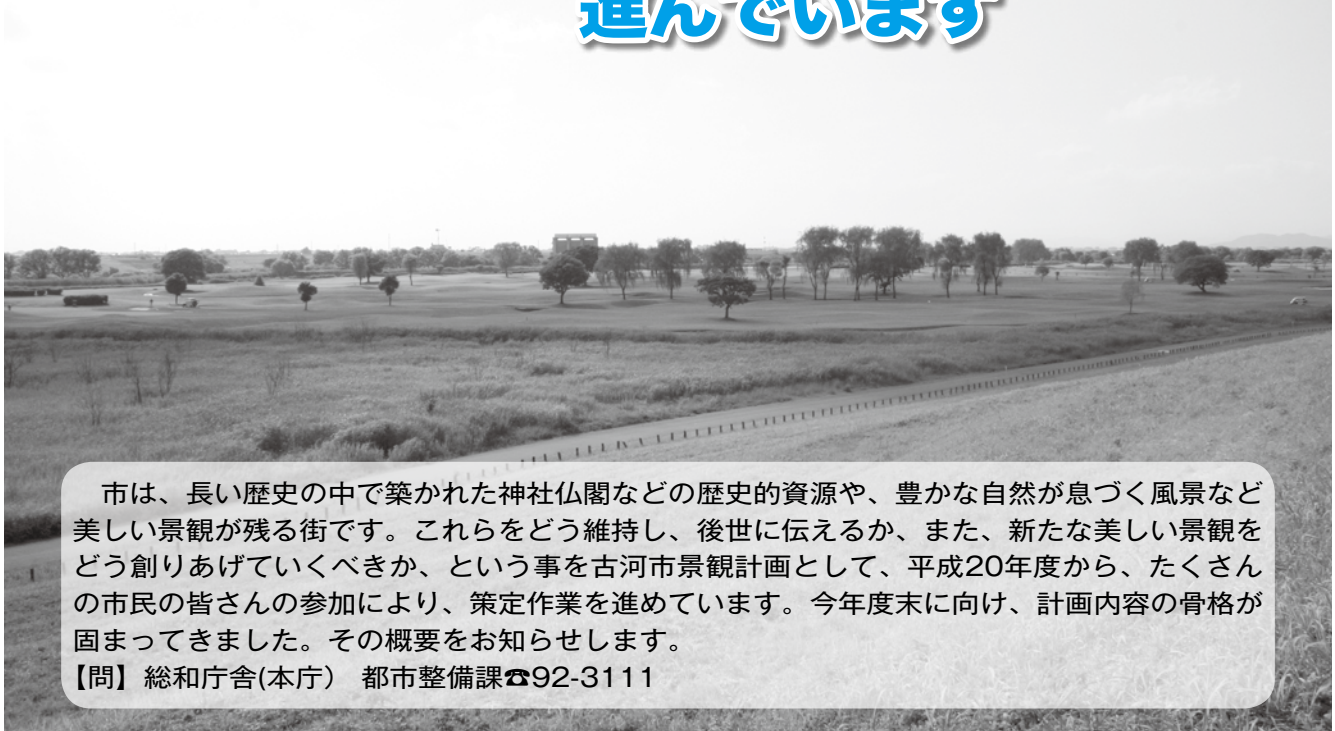
経緯

- 合併時の新市建設計画で事業を予定

他の事業とのバランス

- H22年度予算で市民サービスのグレードアップを実現
- 今後の施設・生活インフラ整備について計画を策定して推進

古河市景観計画の策定作業が進んでいます



市は、長い歴史の中で築かれた神社仏閣などの歴史的資源や、豊かな自然が息づく風景など美しい景観が残る街です。これらをどう維持し、後世に伝えるか、また、新たな美しい景観をどう創りあげていくべきか、という事を古河市景観計画として、平成20年度から、たくさんの市民の皆さんの参加により、策定作業を進めています。今年度末に向け、計画内容の骨格が固まってきました。その概要をお知らせします。

【問】 総和庁舎(本庁) 都市整備課 ☎92-3111

市内全域を10地区に分け、景観づくりのテーマや方針をまとめました

これまでの景観計画策定作業において、市内全域をそれぞれの土地利用、歴史的背景、文化圏などさまざまな背景を考慮した10の地区に分け、それぞれの地区において、景観まちづくりに取り組む指針として、「景観づくりの羅針盤」をまとめてきました。今後、市民、事業者、行政が共同で景観づくりに取り組んでいくために活用されます。

さらに、市の優れた景観を保全し、また、これから新たに美しい景観を創りあげていくため

には、景観計画の内容を着実に実施していく必要があります。市では、羅針盤の他にも、景観計画で位置付ける予定の方針に基づき、住民の皆さんとともに進める景観に配慮したまちづくりのメニューを現在検討しています。



▲土地区画整理事業地内には新しい景観も生み出されます

特に守るべき景観づくりのために

景観計画策定作業では、市内全域を10に分けた地区ごとの景観配慮のあり方をまとめてきました。

現在は、将来に向け、特に景観を保全または新たに創り出す地域を検討をしています。

地域住民の皆さんの意向も踏まえつつ、これらの景観に優れた地域が増えることで、誰もが誇りの持てるわが街古河が徐々に創りあがります。

景観に配慮した公共事業をさらに進めるために

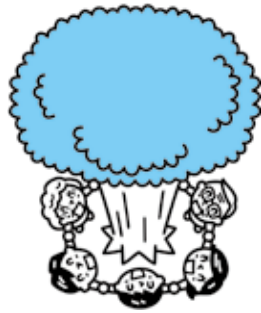
市では、地域の景観に配慮した公共施設、公共事業をこれまでも実施してきました。今後とも市が地域住民の皆さんの先導役となるべく、公共施設、公共事業への景観配慮をさらに進めていきます。



▲古河歴史博物館は数々の公共施設の賞を受賞しました

景観に配慮した建造物や樹木を保全するために

市には、市民に親しまれ、地区の自然、歴史、文化等からみて景観上重要な建造物(建築物・工作物)や樹木が多数あります。景観法では、これらを「景観重要建造



物」「景観重要樹木」として指定できることとしています。今後、所有者の皆さんの意向も踏まえつつ、これらを景観重要建造物や樹木として指定することや適切な保全を支えるさまざまな制度も現在検討しているところです。

他の模範となる景観配慮の姿勢を広げるために

地域において優れた景観を創り出すことに寄与していると認められる建築物等や団体等の活動は、市民、事業者、行政の景観意識の向上にとって良い模範となります。計画において、これらを表彰することなどを検討

しており、これらの地域の模範となる姿勢が地域に浸透することで、将来に渡ってよりよい景観を創りだしていくことにつながっていきます。

最後に

現在、以上のようなメニューを今年度末に策定する景観計画などにおいて位置付けをするべく詳細を検討しています。今後、最終的に、市民の皆さんの考えを反映させる機会も設けていきますので、ぜひ、市の景観まちづくりにいろいろな声をお聞かせください。



▲特有の景観を作り出している三和地区の鉄塔群

◆大切にしたい景観があります◆

景観が整備され、美しいまちづくりが進むことに少しでも協力できればと思います、景観まちづくり市民ワークショップに参加しています。

人々の美しい街並みや風景に対する関心が高まっているこの時代、街の景観が良くなれば、古河市のグレードも上がります。これからの景観に配慮したまちづくりに期待しています。



小堤の森さん

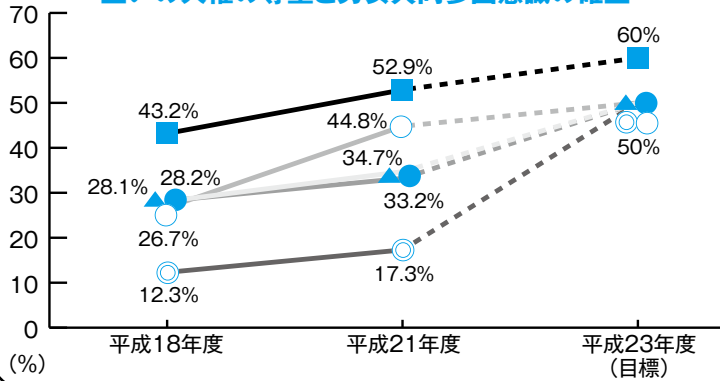
男女共同参画社会実現のために……



「～あなたと私のいきいき古河～男女共同参画プラン」に基づいて進めている、平成23年度を目標とした指標項目について、平成21年度の取り組み状況をお知らせします。

【問】 総和庁舎(本庁) 企画課 男女共同参画室 ☎92-3111

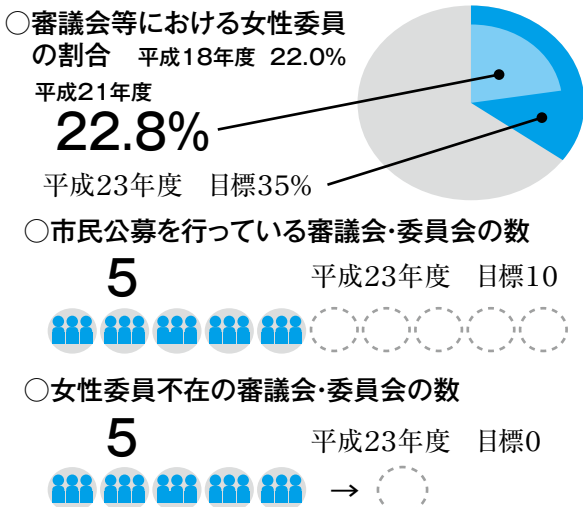
互いの人権の尊重と男女共同参画意識の確立



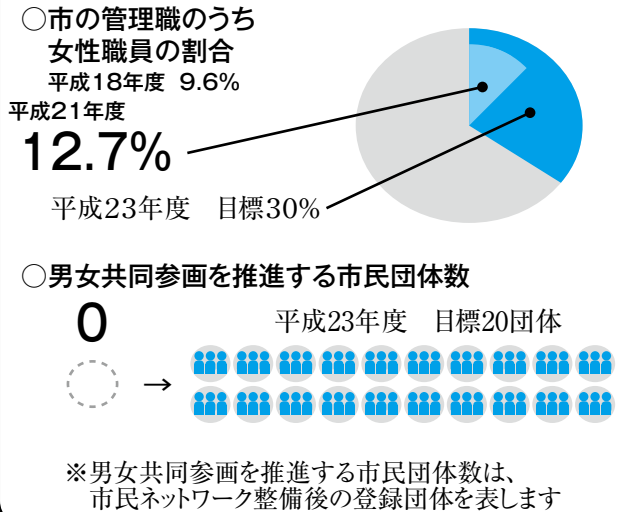
凡例(全5項目)

- 「男は仕事、女は家庭」という考え方に同感しない市民の割合
- ▲ 家庭生活において男女の地位が平等であるとする市民の割合
- 町内会や自治会等において男女の地位が平等であるとする市民の割合
- ◎ 社会通念や慣習において男女の地位が平等であるとする市民の割合
- 職場において男女の地位が平等であるとする市民・教職員・市職員の割合

あらゆる分野への男女共同参画の促進



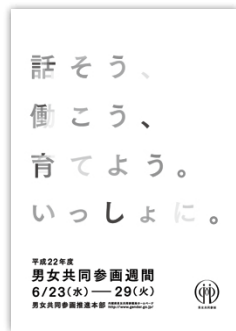
男女共同参画社会実現のための推進体制の充実



このように、平成18年度と比べて数値は確実に上昇していますが、まだまだ目標に届かない項目があります。男性と女性が、家庭で、地域で、職場で、学校で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」の実現のためには皆さん一人ひとりの問題として考えてもらい、取り組みのすそ野を広げていきたいと思ひます。

『話そう、働こう、育てよう。いっしょに。』

内閣府は、毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」として、さまざまな取り組みを通じ、男女共同参画社会基本法の目的や基本理念について理解を深めることを目指しています。この機会に、私たちのまわりの男女のパートナーシップについて考えてみませんか？



【内閣府主催イベント】

平成22年度男女共同参画社会づくりに向けての全国会議

6月22日、港区メルパルクホール東京で「男女共同参画社会づくりに向けての全国会議」が開催されました。パネルディスカッションでは企業内で初めて女性取締役として登用された河野真矢子キリンアンドコミュニケーションズ社長、育児のために休暇を取った男性首長として話題に上った成澤廣修文京区長、農業に携わる女性リーダーとして全国で活躍している愛媛県宇和島市の山下由美さんがパネリストとして参加され、それぞれの取り組みを紹介しました。

【参加者の声(一部抜粋)】

- ・女性の意識改革、日々の学習、家族単位の議論が大切と言う意見に感じ入った。
- ・文京区長のお話は、育休を取得するまでの過程や気持ち、仕事上の不都合、周囲の反応等大変興味深く、若い男性の意識の変化を感じた。
- ・封建制が根強い地域に嫁ぎながらも自分の生き方を見出し、農村が好きと話した農業従事者の女性パネリストに、頑張れと心からエールを送りたい。
- ・皆さんの懸命な取り組みに感動し、トップの意識のあり方と自発的な意識改革の大切さを実感した。
- ・グローバルな視野に立ってのお話で見聞を広げることができ、大きな触発を受けた。
- ・中小企業への施策について、国で牽引するよりも地方に合った方向性を持った方がよいと感じた。

【市講演会】

落語で考える ～男女共学じゃないと男女共同参画じゃない？～

6月23日、中央公民館で市民の皆さまに男女共同参画を身近に感じていただくために、「男女共学」と「男女共同参画」、「男女共」まで一緒の二つの言葉をテーマに「落語」での講演を開催しました。誤解の多い「男女共同参画」の意味についても分かりやすく説明していただき、参加者の皆さまも大変参考になったようです。



▲講師の千金亭値千金の落語はユーモアたっぷりです笑いが絶えませんでした

【参加者の声(一部抜粋)】

- ・男女共同参画についてあまり普段意識していなかったため、勉強になった。
- ・素晴らしい声での落語に、楽しく勉強になった。理解しているようで理解していなかった点について気付いたのでうれしかった。
- ・男女共同参画についての考え方を分かりやすく説明してくれたのでよかった。
- ・「参画＝計画からともに考えること」ということなので、これから変えてゆかなければならないと思う。わが家でも始めたいと思う。
- ・「男女共同参画」についてなかなか難しい言葉で理解しにくかったのですが、例題を一つ一つ取り上げながらの説明がとても分かりやすかった。

障害者の日常生活を応援します!



通所サービス(就労継続支援事業所)での作業の様子

市では、障害のある人に対し、障害の程度、内容などにより、さまざまなサービスを行っています。日常生活で困っていることがありましたら、ご相談ください。

【問】 総和福祉センター「健康の駅」内 障害福祉課
☎92-4919

介護サービスを提供します 障害福祉サービス

対象者 身体・知的・精神の障害のある人

内容 在宅での訪問サービスや、通所して日中利用するサービス、施設に入所して利用するサービスがあります。

○訪問サービス

在宅生活に必要なサービスを給付します。

- ・居宅介護(ホームヘルプサービス)、短期入所(ショートステイ)等

○通所サービス

昼間の活動を支援するサービスを行います。

- ・療養介護、生活介護、児童デイサービス、自立訓練、就労支援等

○居住サービス

入所施設で住まいの場としてのサービスを行います。

- ・施設入所支援、ケアホーム、グループホーム

費用 所得により、利用者の一部負担があります。

医療費の一部が助成されます 自立支援医療費助成

○更生医療費

対象者 身体障害者手帳所持者

内容 障害の更生のために治療、手術を受けるとき、治療費の一部を助成します。

費用 原則1割負担、所得により負担上限があります。

○精神通院医療費

対象者 精神障害のある人

内容 通院治療するときに、治療費の一部を助成します。

費用 原則1割負担、所得により負担上限があります。

補装具が欲しい、修理したい 補装具の支給

対象者 身体障害者手帳所持者

種類 盲人用安全つえ・義肢・補聴器・車いす・眼鏡等

費用 原則1割負担、所得により負担上限があります。

日常生活用具が欲しい 日常生活用具の給付

対象者 身体障害者、療育手帳精神手帳所持者

種類 拡大読書器・情報受信装置・透析液加温器・ストマ等

費用 原則1割負担、所得により負担上限があります。

タクシーを利用したい タクシー利用料金助成

対象者 身体障害者手帳3級以上、視覚障害者4級または下肢障害4級以上、療育手帳[Ⓐ]・A、精神保健福祉手帳2級以上所持者

内容 通院および機能回復訓練施設への通所時のタクシー料金の半額(1カ月上限6,000円)を助成します。

※自動車税、軽自動車税の減免を受けている人は助成されません。



**通院費を一部助成します
歯科治療施設通院助成**

対象者 身体障害者肢体不自由1級、2級、療育手帳④・Aの所持者
内容 歯科治療のために自宅から20km以上の距離にある歯科治療施設に通院した場合、月2回(1回分1,000円)の交通費を助成します。

**日中お預かりします
日中一時支援事業**

対象者 身体・知的・精神の障害のある人
内容 障害のある人の日中における活動の場を確保し、家族の負担の軽減を図ります。

**外出時の支援を行います
移動支援サービス**

対象者 身体障害(視覚障害、重度の肢体不自由)、療育、精神手帳所持者
内容 外出が困難な障害のある人に、ガイドヘルパーを派遣します。

**手話通訳者等を派遣します
手話通訳者(手話奉仕員)・要約筆記奉仕員の派遣**

対象者 聴覚障害、音声・言語機能障害のある人
内容 病院、学校、保育所、各種相談に行く時などに手話奉仕員や要約筆記奉仕員を派遣します。

**運転免許を取りたい
運転免許取得費用の補助**

対象者 1級～4級の身体障害者手帳の所持者で就労等のため運転免許を取得する人
内容 10万円を限度として、その3分の2以内を補助します。



**自動車を改造したい
自動車改造費用の助成**

対象者 身体障害者手帳1級・2級の下肢または体幹機能障害で就労等のため自分で車を運転する人
内容 手動装置、左足用アクセル、足踏式方向指示器、右駐車ブレーキレバー、足動装置、運転用改造座席への改造に直接要した費用
限度額 10万円

**特別児童扶養手当
手当の支給**

次のいずれかに該当する20歳未満の障害児を家庭で養育している保護者は手当を受けることができます。

対象者 身体障害者1級～3級、療育手帳④・A・Bまたは同程度の精神障害のある場合(手帳の交付を受けてなくても支給することができます)
※世帯の所得金額が、限度額を超えない場合に限りです。
手当の月額
1級 5万750円
2級 3万3,800円
※手帳の等級とは異なります。

**特別障害者手当
手当の支給**

対象者 在宅で著しく重度の障害があるため、日常生活に常時特別の介護が必要な20歳以上の障害者
※世帯の所得金額が限度額を超えない場合に限りです。
手当の月額 2万6,440円

**障害児福祉手当
手当の支給**

対象者 在宅で重度の障害があるため、日常生活に常時介護が必要な20歳未満の障害児
※世帯の所得金額が限度額を超えない場合に限りです。
手当の月額 1万4,380円

◆各種制度・サービスを受けたい場合は……
障害福祉課に事前に申請、
ご相談ください。

地震災害に備える



9月1日は「防災の日」、
8月30日～9月5日は「防災週間」です!



▲平成19年7月 新潟県中越沖地震で倒壊した家屋

「天災は忘れたころにやってくる。」とよく言われます。今年で関東大震災から87年、阪神・淡路大震災から15年が経ちますが、あの時の教訓は生かされているのでしょうか。

万が一に備え、「地震」に「自信」が持てるよう、「自身」のできることから取り組んでみませんか。日ごろの「小さな備え」が「大きな安心」になるはずです。

【問】 総和庁舎(本庁) 消防防災課 ☎92-3111

家の安全対策

阪神・淡路大震災では、亡くなった人の約8割が建物の倒壊や家具の転倒などによる窒息、圧死でした。

- ◆家具や電化製品などには転倒防止器具を取り付け、しっかりと固定しましょう。また、家具の向きや配置にも工夫し「安全空間」を作っておきましょう。
- ◆昭和56年に、耐震基準が変わりました。この年を自分の家を診断する一つの目安としましょう。もし、心配であれば、専門家による「耐震診断」を受けられることをお勧めします。

非常備蓄品・持出品

県や市でも備蓄はしていますが、地震の規模や状況によっては、輸送や供給に影響が出る可能性があります。

- ◆最低3日分の水や食糧を備蓄しておきましょう。水は一人1日3リットルが目安になります。食糧は停電や断水に備え、火や水を使わなくても食べられる物を多く備蓄しておきましょう。また、期限が切れる前に入れ替えをしておきましょう。
- ◆持出品は、家族構成にあった物をリュックなどに入れて、持ち出しやすいところに保管しておきましょう。

家族で防災会議

災害が発生した場合、何より心配なのが家族の安否です。

- ◆避難場所や家族との連絡方法など、家族で良く話し合っておきましょう。
- ◆安否確認には、NTT災害用伝言ダイヤル「171」などを利用しましょう。

利用方法

171



録音は1、再生は2



被災地の人の電話番号を市外局番からダイヤル
※音声ガイダンスに従って操作してください。

夏の市内観光スポットを満喫



7月11日、古河駅西口付近と古河総合公園内において「古河朝市と大賀蓮まつり」を行いました。

これは、市内の活性化向上を目的に、古河市観光連絡協議会が主管となり、市・観光協会・古河商工会議所が共同で企画し、古河総合公園内に咲く代表的な大賀蓮の開花時期に合わせて、古河駅西口付近にて地元の特産などを販売する朝市を開催したものです。当日は、朝市会場と公園間には無料送迎バスが運行したこともあり、市内外から約7,000人が集まり、古河の観光スポットを満喫しました。



■観光自転車「コガッツ」無料貸出開始!

7月7日、市民や観光客向けに20台用意した観光自転車「コガッツ」の出発式がJR古河駅構内の観光案内所前で行われました。

これは、自転車を利用して徒歩で回りきれない市内の観光スポットや、渡良瀬遊水地を含む近隣の地域に足を運ぶことができるようにと市が用意したもので、無料で貸し出しをします。

毎日午前9時～午後5時まで中学生以上を対象に古河駅西口前にある「まちなか再生市民ひろば」で貸し出しをしていますので、「コガッツ」を使っの観光スポット巡りはいかがでしょうか？



わたらせ水辺の楽校^{がっこう}開校式

7月17日、わたらせ水辺の楽校(三国橋下)の開校式が行われました。子どもたちが水辺でさまざまな体験ができるよう国土交通省が整備工事を行って完成したものです。当日は式典で魚の記念放流を行った後、市内の小学生約50人が参加したイベントが行われ、ドジョウやメダカなどに触れるコーナー、うちわを作るコーナーや熱気球搭乗などで、楽しい1日を送りました。

今後は体験学習ができる場として、また市民の憩いの場として使われていくことになります。



▲水辺の楽校では自然と触れ合う中で貴重な体験ができます

初夏の山をトレッキング

今年で11回目となった「健康づくりトレッキング(軽登山)」が7月11日、古河市体育指導委員の主管のもと栃木県日光方面で行われました。

当日は、暑くも寒くも無く、絶好の登山日和となりました。参加者100人は、金精道路料金所跡をスタートし、切込湖刈込湖を経て、光徳駐車場をゴールとするコースを、日常では味わえない自然の素晴らしさに触れながら、休憩を含めて約4時間、楽しく元気に歩いてきました。



▲四季の花々や山の香りに触れながら森林浴を楽しみました

子ども農業体験教室

7月3日、いばら4Hクラブ(旧三和農業後継者クラブ)主催の子ども農業体験教室が恩名圃場^{おんきなほしじょう}で開催され、小学生以下の親子40組が参加し、楽しみにしていたジャガイモ掘りを体験しました。当日は畑いっぱいジャガイモが取り放題。子どもたちは大小さまざまなジャガイモが取れるたびに、歓声をあげて大喜びです。早速、「どんな料理にして食べようか?」という思いが巡っていたようで、大きな袋を抱えながら、うれしそうに帰って行きました。



▲大小さまざまなじゃがいもで袋はいっぱいになっていました

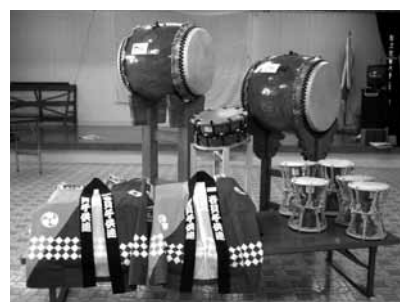
自治総合センターのコミュニティ助成事業

関戸行政区と谷貝北、中、南行政区がコミュニティ助成事業を受け、イベント用備品と法被^{ほっぴ}を購入、太鼓の修繕をしました。

この事業は宝くじの普及広報の一環として(財)自治総合センターが行っているもので、コミュニティ活動の促進と発展を図ることを目的としています。



▲関戸行政区では、イベント用備品を整備しました



▲谷貝北、中、南行政区では、太鼓を修繕し、法被を整備しました

社会を明るくする運動

社会を明るくする運動は、すべての国民が犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動で、毎年7月を強化月間として各地でさまざまな取り組みを行っています。

市でも、保護司会と更正保護女子会の皆さんが、市内のスーパーなどでリーフレットなどを配りながら啓発活動を実施して犯罪や非行の防止を呼びかけました。

私たち一人ひとりができることから行動して、犯罪や非行のない社会を築いていきましょう。



▲法務省が主催する社会を明るくする運動は今年で60回目になります



▲市内のスーパー等でうちわやチラシを配って啓発活動をしました

日々新たなり

古河市長 白戸仲久

～ 関東一の花火大会 ～

古河の夏の風物詩としてすっかりお馴染みとなった花火大会、今年は新「古河市」合併5周年記念と銘打ち盛大に開催いたします。

花火大会については、「日々新たなり」の第1回で、取り上げましたが回を重ねるごとに質量共に充実してきていることを実感できるのではないのでしょうか。

これも、市民参加型の花火大会ということで、大会の開催から大会後の会場の清掃に至るまで協力いただいている市民の皆さま、そして特段のご支援をいただいている企業や市民の協賛者の皆さま方のたまものであると改めて感謝申し上げます。

今回の大会は、新「古河市」合併5周年を記念し大規模な大会を企画しております。

まず、大会の目玉となる3尺玉については、関東唯一となる3発を打ち上げます。直径600m、天空を切り裂く万雷の大輪は会場の皆さま方をきっと魅了することでしょう。3尺玉3発の打ち上げは、花火の大きさを競う花火大会ランキングで堂々全国2位(関東1位)にランクインしています。

また、打ち上げ本数も従来

の1万5,000発から、2万5,000発に増発。新型花火も含め次々と打ち上げられる花火が古河の夜空を彩ります。本数の面でも、関東1位、全国の花火大会でも上位に位置することになります。

さらに、5周年を記念して、富士山をイメージした雄大な仕掛け花火が、大会の新たな華として、観る人の心を捉えて離さないことでしょう。

関東の花火大会では、夏の隅田川花火大会や秋の土浦全国花火競技大会が有名ですが、今大会は、打ち上げ発数や花火の大きさ共に、関東一の花火大会を名乗って恥ずかしくないものとなることを確信しております。

回数を重ねるごとに進化する古河の花火、古河の真夏の夜空を彩る空中絵巻を存分にお楽しみください。



My Hobby

「油絵」に魅せられて!

関 照司さん (女沼)

油絵には、人生の本当の豊かさを人に気付かせてくれる大きな力があり、また、かいた人にいろいろな魅力を教えてくれるそうです。試行錯誤を繰り返し、一つ一つの筆の軌跡からそのすべてが明らかに……今回はそんな油絵の魅力を経験している関さんにお話を伺いました。

油絵との出会い

現在83歳の関さんの油絵との出会いは、27年前。当時学生だった2人のお子さんがともに絵が得意なこともあって、夏休みに、5日間の美術講習会に誘われて3人で参加。講習会で初めてかいた油絵を見た先生が、「おもしろい絵をかきますね」とその一言でがぜん、やる気になりました。

画廊で油絵用の道具一式を揃えましたが、農業の仕事は朝早くから忙しく、筆が進まなくなっていました。その後しばらくたった15年ほど前、有名な絵画の先生が、家の近くで講座を開いてくれるということで自ら参加。その講座は欠かさずに参加し、そのうちに先生の勧めもあって展覧会出展用に大きな絵を書くようになっていました。



▶絵の具を何重にも塗ってかいた油絵は重厚感がちがいます



▲自宅の書斎の一室をアトリエにして執筆しているそうです

家族の後押し

先生の指導のもと工夫を重ね、展覧会に出展した絵が次々と入選をするようになると、それが励みとなり、忙しい中にも油絵の創作活動に拍車がかかるようになっていました。さらに、自宅も大きな絵を飾れるように自ら設計。家族も、入選した絵を都内の大きな美術館等に見に行くのが楽しみだと、応援してくれるようになったそうです。

自ら凝り性だという性格は年齢とともにパワーアップ。今ではどこに出展しようかと狙いを定めて、創作意欲はさらに盛んに。展覧会では、「何百展も飾られている絵の中で自分の絵が見劣りしてしない……これがやる気になっている」とこっそり教えてくれました。

創造力を膨らませる楽しみ

現在では、何をかこうかと題材を選び、考えるところから“楽しみ”が始まり、年に6~7枚のペースで油絵をかいているそうです。バランスのとれた配色を一番に考え、こうしようか? ああしようか? 創造力を膨らませて手直しをしていくなど楽しみにきりがありません。「ああそうだ!」とふっと新たな考えが浮かぶことも。絵を基本に考えて生活すると日常生活の物の見方が変わり、本当に楽しい毎日になるそうです。「油絵は何度でも重ねて直せるので、前向きになれるし、健康にいいんですよ。」とますます元気な関さんでした。

パークライフ 《ネーブルパークの夏風景》

ネーブルパークは真っ白な夏雲が真っ青な空に輝いて夏真っ盛りです。大人たちはクーラーの効いた室内でのんびりしていたいところでしょうが、子どもたちは許してくれませんよね。

ここネーブルパークでもこうした元気な子どもたちが大勢遊びにやってきます。

暑い夏の公園での遊びといえば、まずは水遊びでしょう。巨大な石から水が湧き出る「湧く池」、木陰の「せせらぎ」、流れ落ちる「三段の滝」、芝生広場を囲む「池」といろいろな場所で水遊びをする子どもたちの歓声が上がっています。よく見ると我慢しきれず水に入った大人の姿も。

また、公園入口の大地の広場にある噴水は小さな子どもたちでにぎやかです。

もうひとつ園内で「涼しい場所」があります。アスレチック広場の下に全長173mの地下迷路があるのをご存じでしょうか？直径1.2mから1.8mのヒューム管が地下に張り巡らされていて、



▲暑い夏は、地下迷路の「天然のクーラー」をぜひ体験してみてください

ちょっとした探検気分を味わうことができる施設です。入口でヘルメットを借りて(利用料100円)中へ入ると「ヒンヤリとした空間」が広がります。さらに奥へ進んでいくと迷路いっぱいにかかれた絵が冒険心をかき立て、ドキドキさせられます。ここにかかっている絵は開園当時、小学生だった子どもたちが思い思いにかいた絵で、薄暗い迷路内を明るい気分させてくれます。

この迷路は地下約3mのところであり、真夏の太陽が照りつける園内の中では別世界で、まさに「天然のクーラー」です。ただ、大人は、しゃがんだ姿勢で進まなくてはならないところもあるため少し大変。入ったときは涼しくても、出てくるころには汗ビショリになっているかもしれませんね。

暑い夏を子どもたちと一緒にネーブルパークで過ごしてみませんか。

【問】ネーブルパーク ☎92-7300

文化財の窓 老中水野忠邦、仁連町で昼食をとる

老中水野越前守忠邦ろうじゅうみづの えちぜんのかみただくにといえば、三大幕政改革のひとつ、天保の改革(1841~1843)の指導者として有名です。儉約令や株仲間解散などの生活緊縮・経済統制を断行しましたが、江戸・大坂周辺の土地を幕府直轄地とする上知令じょうちの失敗により失脚しました。

余談ですが、時代劇で有名な“遠山の金さん”こと江戸北町奉行遠山左衛門尉景元とほやま さゝむらゐ かげもとと江戸町政をめぐってたびたび意見が対立します。

ところで、その忠邦が仁連町で昼食をとったことがあります。時は天保13(1842)年8月21日、12代将軍徳川家慶の治世です。

忠邦は翌年に予定されている将軍徳川家慶による日光社参の下見のため日光東照宮へ登山しましたが、往路は日光道中を、帰路は日光東街道を、と異なったルートをとりました。その理由は水野家の菩提寺である結城の方松寺むすねのぼんしょうじに立ち寄るためでした。そして、方松寺を出立した忠邦は、仁

連町の本陣にて昼食をとります。気になるのは、その献立ですが、幸いにも本陣を務めた旧名主家に遺された『日光御参詣御用留』に記録があります。「平/長いも・椎茸・雉玉子・蓮根 煮染、皿/鮭塩懸、手塩皿/奈良漬・大根醤油漬・同くき糠味噌」とあり、平椀(底が浅く平たい椀で煮物を盛り付ける器)が長芋・椎茸・雉玉子・蓮根の煮染、皿(浅くて平たい皿)が塩かけの鮭、手塩皿(小さい浅い皿。おてしよ)が奈良漬け・大根醤油漬け・大根茎の糠味噌であったことがわかります。質素儉約を推し進めた忠邦ですから、老中首座(老中の首席)としては意外に質素な食事でしょうか。なお、この時、本陣では忠邦の家臣の分も含めて、約100人分もの食事を用意しました。旅中の大名家の食生活やそれを支える宿泊施設側の本陣の調理実態など、食物史を知るうえでも、非常に興味深い資料です。



▲『日光御参詣御用留』

(三和資料館)

ミュージアムシター

museums in koga

お盆の夜恒例「夢あんどんと夕涼み」のご案内です

古河歴史博物館の夏の風物詩「夢あんどんと夕涼み」の季節がやってまいりました。今年も、市民の皆さんの手づくりの、思い思いの絵や書、歌などで彩られた約800基のあんどんが、博物館堀周りと文学館周辺を幻想的に照らし出します。お盆の夜、水面に映るあんどんを眺めながら、優雅な夕涼みのひとときをお過ごしください。

- 日時 8月14日(土)・15日(日) ※雨天決行
午後6時から9時(この時間は歴史博物館・文学館は入場無料)
- 場所 古河歴史博物館・古河文学館・鷹見泉石記念館
- 催し物 14日 オカリナコンサート(古河歴史博物館)
紙芝居(古河文学館)
15日 ブラックパネルシアター(鷹見泉石記念館)
アンサンブルコンサート(古河文学館)



▲明かりをともされたあんどんは、お堀の水面に映えて幻想的な景観をつくりだします



▲あんどんの明かりのもと、オカリナの音色に聞き入る人々

《展覧会のご案内》

- 古河歴史博物館 企画展「風景 -まちの記憶・記録-」8月31日(火)まで
 - 古河文学館 スポット展示「こがじょうほうりゅうかく 澁我城芳流閣の決闘～南総里見八大伝～」8月21日(土)まで
 - 篆刻美術館 「第9回高校生篆刻展」8月26日(木)まで(会場は古河街角美術館)
 - 三和資料館 企画展「発掘された古河2」10月3日(日)まで
- 【問】古河歴史博物館 ☎22-5211 古河文学館 ☎21-1129
古河街角美術館 ☎22-5911 三和資料館 ☎75-1511

図書館おすすめの図書

◇一般書
・反骨

仁志 敏久 著



「人事を尽くした者だけが、天命を待つ権利がある」「人と違うと思われたって気にしない」何のために、誰のために野球をするのか？輝かしい球歴を持つ著者が、自らの野球観を本音で綴る。1971年茨城県古河市生まれ。出版社…双葉社 請求番号…783二

◇児童書

・難病の子猫クロといつもいっしょ

山岡 睦美 作



女の子が拾った瀕死の状態の子猫たちは、獣医の手で一命を取り留めた。だが、そのうちの1匹は、「巨大食道症」という原因不明の難病で…。難病とたたかったクロとその弟妹猫、そして家族の物語。出版社…ハート出版 請求番号…645

(ユースセンター総和図書室)

健康情報局

こころと体をはぐくむ ～言葉の発達～

子育て楽しんでますか？子どもたちの成長には、それぞれに生まれ持ったタイプやペースがあるものですが、焦ったり悩んだりしていませんか？

お母さんたちの悩みの多いもののひとつに子どもたちの“ことば”があります。1歳～3歳になると言葉の意味を少しずつ理解し、単語や簡単な文章を使って、周囲とやりとりを始めます。

言葉は、3つの要素でできているといわれています。「発語」「意味の理解」「コミュニケーション」の3つです。

《発語》

例えば「りんご」などと音を発声すること。音を出す技術も成長とともに、舌や唇のつくりが整い声を出す技術を身につけてくると発語できるようになってきます。乳児期からすでに、赤ちゃんたちは「あ～あ～」などの喃語を使いこの練習をしています。

《意味の理解》

これは、「りんご」とは何かを理解すること。普段の生活の中で接することで、言葉と意味がつながるようになります。

《コミュニケーション》

それは、「りんご」という言葉を使ってお母さんたちに指で示して欲しいことを伝えようとします。これは、言葉のない時期から、子どもたちはママに見てほしいものを指さして指した方向を見るように要求したり、おもちゃと一緒に遊ぶことを要求するなど、言葉を使う前から“お話をする”準備をしています。

この3つがうまくかみ合うことで言葉の発達が促されてきます。そのためには“こころと体”が成長することが大切です。まずは生活のリズムを整え、規則正しい生活で体と感覚をはぐくむこと。次に安心できる環境づくり。子どもたちは、家族の共感を得てリラックスをすることで、脳を活発に働かせるといわれています。

もし、子どもたちの発達で『気になること』や『心配なこと』があるときは、思いきって相談をしてみませんか？子どもたちの発達にあわせて具体的な方法を一緒に考えていきましょう！

(健康推進課)

表紙写真

8月7日(土)に新「古河市」合併5周年を記念した花火大会を開催します。関東では唯一三尺玉を3発打ち上げ、今年は昨年に比べて打ち上げ数が大幅に増加！関東では最大級の2万5,000発。正に息つく暇もないほどの花火が夜空を彩ります。そのほか、新型花火等打ち上がる花火は見所満載です。
(写真は昨年古河花火大会で打ち上げられた三尺玉)

寄付

平沢保治さん(東京都東村山市)より、古河第二小学校に創立100周年記念としてグランドピアノ1台の寄付。

総合葬祭あかつき会館(小林千代子代表)より、10万円の寄付。

人口と世帯

(7月1日現在 住民基本台帳から)

総人口	144,913人 (-88)
男	72,680人
女	72,233人
世帯数	54,214世帯 (-6)

() 内は前月比



みんなで健康 ひんやり・おいしい手作りおやつ **食育レシポ**

“簡単” カボチャの白玉しるこ



(1人分)
エネルギー=326kcal
たんぱく質=9.3g
脂質=7.1g
カルシウム=208mg
食塩相当量=0.1g

材料(4人分)

カボチャ400g、牛乳600ml、砂糖大さじ3
〔白玉だんご〕白玉粉100g、牛乳100ml

作り方

①カボチャは皮、種、ワタをとり、厚さ5mmにスライスして牛乳、砂糖と一緒に弱火で煮る。やわらかくなったら、万能こし器で裏ごしして、冷ましておく。②白玉粉に牛乳の2/3量を加え、10分ほどおいてしとらせる。残りの牛乳を加えて練り、20個に分けて小さく丸めて白玉だんごを作る。白玉だんごを熱湯の中に落として2~3分ゆで、浮いてきたら30秒待ち、冷水にとる。器に盛り、①を注ぐ。 (食生活改善推進協議会)



アイドル登場



「元気スマイル」

長浜虎太郎くん

(1歳8カ月 小堤)



古河に引っ越してきて1年が過ぎ、今ではたくさんのお友達ができました。

ボール大好き。車大好き。お外大好き。

毎日、元気一杯暴れてくれるキミに、みんなたくさん元気をもらっています。

最近は、いろいろ真似をするようになりました。日々成長していく姿を見ていくのは本当に楽しいです。

これからも元気いっぱい、すくすく育ってね。

(父：秀雄さん・母：幾与さん)

古河風土記

地蔵餅しるこ

高野のロウソク地蔵

今では、テレビでも紹介され、なんとなくご存じの方も多いでしょう。高野には、ロウソク地蔵と呼ばれるお地蔵さんがあります。ずいぶん以前から、その祭りの噂は耳にしており、高野を訪ねるたびに「見にお出でよ」と声を掛けられながらも、なかなか果たせず、ようやく2年ほど前、高野のさまたまな行事を調べる機会を得て、祭りに立ち会うことができました。

その部分に火をつけたロウソクを立てるのです。つまり、病を一身にひきうけて焼き尽くしてくれる、そのような願いがこめられているといいます。立てるロウソクは、一人当たり1本から10本、あれよあれよと火に包まれます。以前は、ロウソクのほかに小麦粉で作った焼き餅を供物として捧げたといわれています。

現在のお地蔵さん、実は2代目で、昭和11年に再建されたもの。初代は享保4(1719)年に建立されたというので、300年近く前からあったものです。いったいいつからロウソクをつけるようになったかは、明らかではありませんが、毎年2000~3000本のロウソクをたてるのだといいます。ざっと考えただけでも10年で3万本、100年で30万本……。さすがに固い意志(石?)のお地蔵さんでも耐えきれず崩れたそう。わたくしもこのお地蔵さんのように燃える男となりましょうか。いやいや、石(意志?)が弱いので、すぐ崩れてしまうことでしょう。



▲ロウソクの炎につつまれる地蔵尊

8月23日・24日の夜ともなると、普段は静かな風景が一変します。まわりには、ユーモアに富んだ地口あんどんが建てられ、隣りの集会場では地蔵尊踊大会の踊り唄。とうのお地蔵さんはロウソクの炎で全身火だるま状態。あふれるばかりの人出に、何人かの方々に話を伺うと、釈迦や関戸や駒羽根と、結婚してよそへ出たけどこの日ばかりは里帰り。とても大切な日なのだと言わってきま。お参りをするときに、身体の具合の悪いところにあわせて、お地蔵さん

古河歴史博物館学芸員 立石尚之

平成22年8月1日発行 ●発行所/〒306-0061茨城県古河市下大野254-8 古河市役所 古河O(02)3-11-1111 ●編集/広報室 ●ホームページ/rip://rip://www.city.furukawa.jp/